

令和3年度 シニア支え合いサポーター交流会 実施報告

1 実施概要

(1) 目的

- ・新型コロナウイルス感染症でボランティア活動から離れたサポーターに、現在の受入れ状況や活動等の情報を提供する。
- ・シニア支え合いサポーターが、新たな活動をはじめのきっかけの場とする（活動していない人が活動をはじめ、別の活動場所を見つける）。
- ・作品作りを通じてシニア支え合いサポーター同士で交流し、他のサポーターの活動状況を知り、今後の活動に活かす。

(2) 日時 令和4年3月15日（火） 10時30分～11時30分（自由入場・自由退室）

(3) 場所 武蔵野プレイス4階フォーラム

(4) 内容

- ・9か所の協力施設・団体の紹介（パネル展示）
（ゆとりえ、稲垣薬局デイサービス吉祥寺、吉祥寺ナーシングホーム、吉西福祉の会、
テンミリオンハウスくるみの木、とらいふ武蔵野、親の家、テンミリオンハウスきんもくせい、
桜堤ケアハウス）
- ・折り紙での作品作りを通じたサポーター同士の交流や情報交換
（作成後は協力施設・団体に寄贈）
- ・令和3年度分ポイント交換申請および手帳の更新

(5) 対象者 シニア支え合いサポーター（既存登録者のみ）

(6) 定員 30名（事前申込制）

(7) 募集方法 ニュースレターにより告知を行い、電話にて受付。

(8) その他 参加者には令和4年度分のポイントを2ポイント付与する。

2 実施結果

(1) 参加者 12名（事前申込13名のうち11名参加、当日参加1名）

(2) 参加理由

- ・サポーターに登録したものの、新型コロナウイルス感染症の影響で活動できていなかった。
現状どのような活動ができるか知りたくて参加した。
- ・西部地区でのポイント交換申請場所がなく、交流会で手続きが可能のため。
- ・手芸が好きなので、折り紙での作品作りに興味があった。
- ・現在の活動が2か月に1度であるため、他にも活動したいと考えている。他の活動がないか知りたく参加した。
- ・現在通っている場所が自宅から距離があるため、より自宅に近い場所での活動を見つけないか。
- ・活動がずっと出来ていないが、時間はあるのでその時間を使って何かやりたい。

(3) 参加者からの感想

- ・パネル展示で、他の施設がどのような活動をしているかを知ることができた。また、元々活動していた施設が現在は受け入れを行っていないので、今回の交流会を機に他の施設にも連絡をしてみようと思う。
- ・今まで西部地区での交換申請場所がなかったため、バスで市役所まで行くか、郵送で行っていた。西部地区で交換ができてありがたい。
- ・作品作りでは、折り紙を折るのは何十年ぶりだったが、作業に熱中することができた。
- ・隣に座った方が同じ施設で園芸のボランティアをしていることを知り、施設に咲いている草木について話が弾んだ。
- ・ボランティア活動をすることでサポーター自身の健康につながると思う。
- ・交流会は新しい試みだったが、楽しい時間を過ごすことができ、また是非参加したい。
- ・先に作品づくりを始めた方から折り方をレクチャーしてもらい、交流が深まった。

(4) 交流会風景



会場全体の様子



パネル展示①



パネル展示②



作品作りの様子①



作品作りの様子②



作品完成図